

証券コード：3091

株式会社ブロンコビリー

2023年12月期（連結） 決算説明資料

目 次

- ・ 2023年12月期（連結）決算概要 P. 1
- ・ 2024年12月期（連結）業績及び配当予想と今後の取組み P. 17
- ・ 参考資料 P. 27

2023年12月期（連結）

決算概要

決算概要 2023年12月期（連結） 決算概要

売上高過去最高、対前年予想ともに増収増益

※2022年は連結決算開始前の数値です ※業績予想は2023年 7月18日開示の数値です

(単位：百万円)	2022年		2023年				対 比	
	実 績	売上比	業績予想	売上比	実 績	売上比	2022年	業績予想
売上高	19,508	100.0%	22,882	100.0%	23,377	100.0%	119.8%	102.2%
売上原価	6,374	32.7%	7,889	34.5%	8,069	34.5%	126.6%	102.3%
売上総利益	13,133	67.3%	14,992	65.5%	15,307	65.5%	116.6%	102.1%
販管費	12,386	63.5%	13,693	59.8%	13,663	58.4%	110.3%	99.8%
営業利益	746	3.8%	1,299	5.7%	1,644	7.0%	220.3%	126.5%
経常利益	1,020	5.2%	1,353	5.9%	1,708	7.3%	167.5%	126.3%
当期純利益	687	3.5%	840	3.7%	1,003	4.3%	146.0%	119.3%

■ 既存店前年比 売上高 112.8% 客数 107.3% 客単価 105.1%

決算概要 2023年12月期（連結） 決算概要

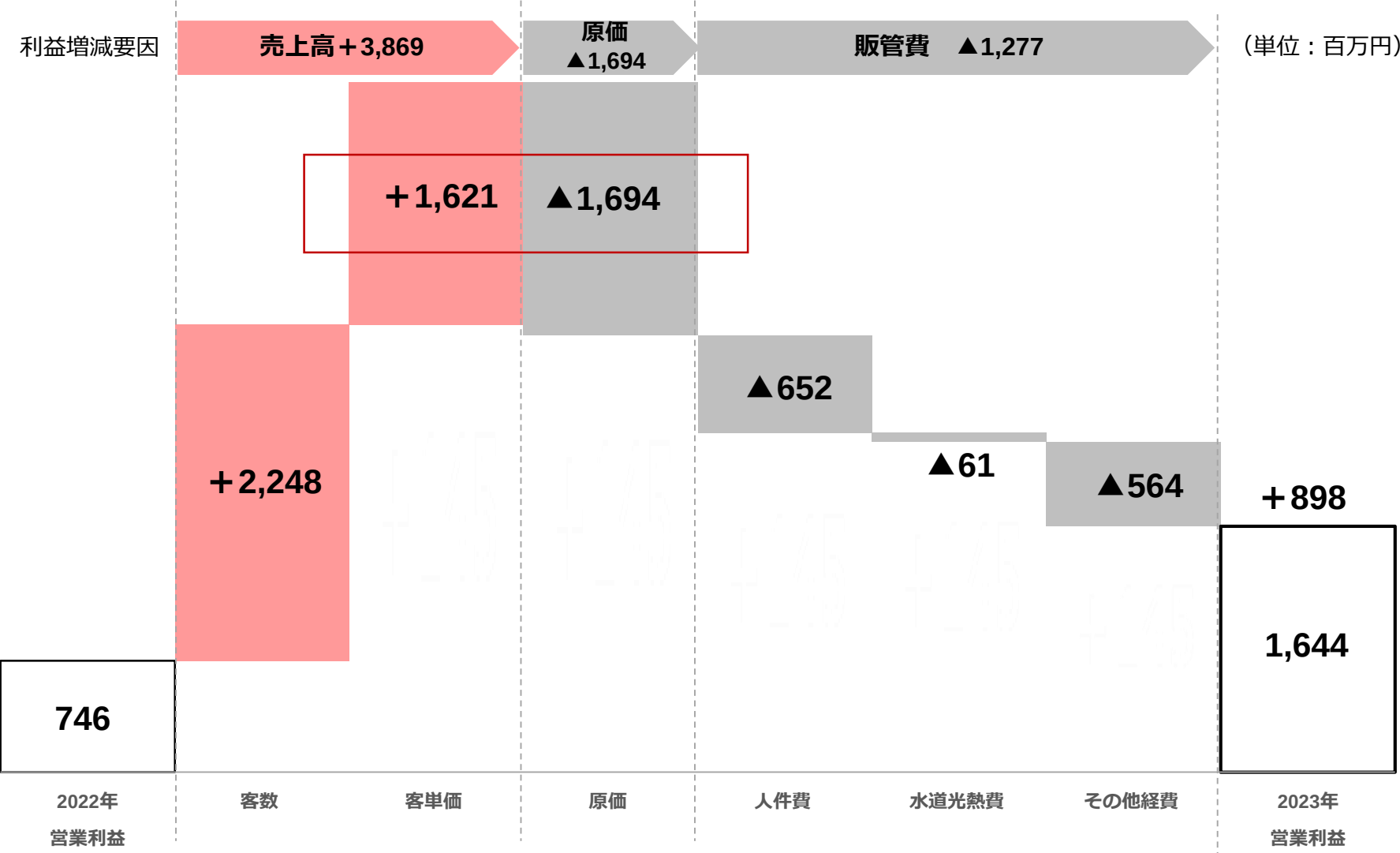
前期コロナ助成金の反動あるも経常利益・純利益ともに増益

※2022年は連結決算開始前の数値です

(単位：百万円)	2022年 実績	2023年 実績		2022年	2023年
売上高	19,508	23,377	営業外収益	320 百万円	99 百万円
売上原価	6,374	8,069	助成金収入	237 百万円	— 百万円
売上総利益	13,133	15,307	(営業時間短縮協力金等)		
販管費	12,386	13,663	特別利益	90 百万円	0 百万円
営業利益	746	1,644	受取保険金	86 百万円	— 百万円
経常利益	1,020	1,708	(瀬谷店火災保険金)		
当期純利益	687	1,003	特別損失	76 百万円	259 百万円
			固定資産除売却損	17 百万円	28 百万円
			減損損失	57 百万円	227 百万円
			時短営業による 給与補償	2 百万円	— 百万円

決算概要 営業利益の増減要因（前年比）

客数と客単価の着実な増加によりコスト増ながらも営業利益倍増



決算概要 貸借対照表（連結）

コロナに伴う借入金の返済後、自己資本比率は着実に高水準を維持

※2022年は連結決算開始前の数値です

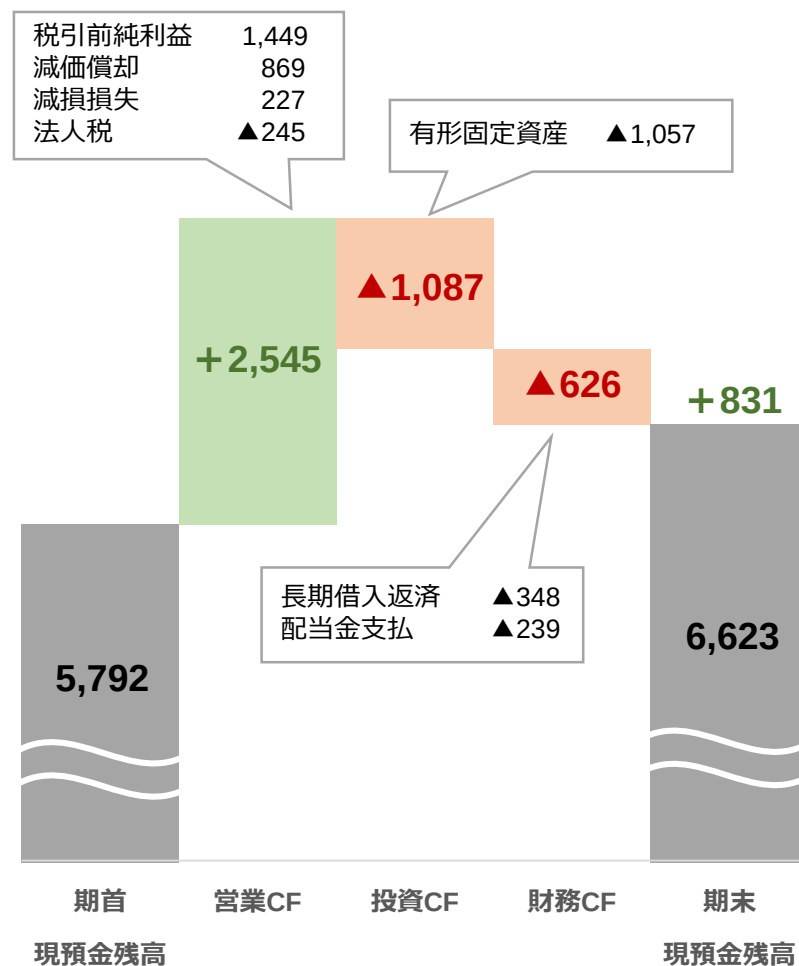
主な変動項目

(単位：百万円)		2022年 12月31日	2023年 12月31日	増減額			
資 産	流動資産	8,318	9,707	+ 1,388	現金・預金	7,649	+ 966
	固定資産	13,158	13,053	▲ 105	売掛金	931	+ 187
	合計	21,477	22,761	+ 1,283	有形固定資産	10,224	+ 76
負 債	流動負債	2,845	3,446	+ 600	投資その他	2,584	▲169
	固定負債	756	668	▲ 88	未払金	1,050	+ 115
	合計	3,602	4,114	+ 512	買掛金	886	+ 161
純資産	資本金	2,210	2,210	—	契約負債	123	+ 52
	利益剰余金	13,944	14,683	+ 738	長期借入金	—	▲120
	その他	1,720	1,752	+ 32			
	合計	17,875	18,646	+ 771			
自己資本比率		82.8%	81.5%	▲ 1.3pt			

決算概要 キャッシュ・フロー計算書（連結）

バランスの良いキャッシュフローと潤沢な現預金残高を維持

(単位：百万円)	2022年 12月31日	2023年 12月31日	増減額
現金及び現金同等物の 期首残高	11,593	5,792	▲ 5,801
新規連結に伴う 現金及び現金同等物の 増加額	0	0	+ 0
営業活動による キャッシュ・フロー	1,621	2,545	+ 924
投資活動による キャッシュ・フロー	▲ 1,440	▲ 1,087	+ 352
財務活動による キャッシュ・フロー	▲ 6,116	▲ 626	+ 5,490
現金及び現金同等物の 増減額	▲ 5,936	831	+ 6,767
現金及び現金同等物の 期末残高	5,657	6,623	+ 966



※2022年は連結決算開始前の数値です

決算概要 出退店・投資 実績

6店舗出店（ブロンコビリー4店舗、とんかつかつひろ2店舗）

出退店実績

	2022年 期末店舗数	2023年			
		出 店	退 店	計	期末店舗数
合 計	134	6	1	+ 5	139
東 海	60	4	1	+ 3	63
関 東	47	—	—	—	47
関 西	25	—	—	—	25
九 州	2	2	—	+ 2	4



ブロンコビリー飯塚カホテラス店（福岡県飯塚市）



とんかつかつひろ豊明前後店（愛知県豊明市）

投資実績（2023年） 10億79百万円

店舗	（単位：百万円）
合 計	929
新規出店	6店舗 540
既存店 改装	6店舗 389

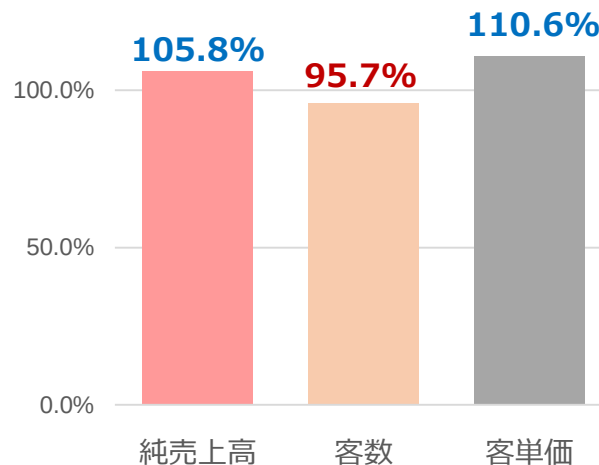
その他	（単位：百万円）
合 計	149
ファクトリー（子会社工場含む）	140
システム	9

決算概要 2019年対比

コロナ前の水準付近までの確かな回復傾向

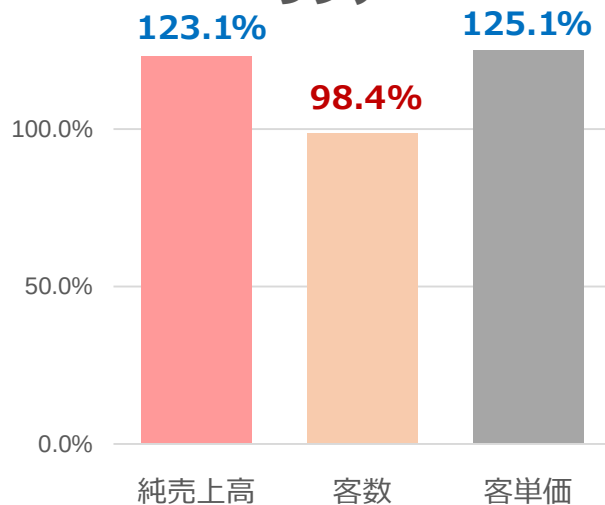
既存店2019年対比（年間）

全日



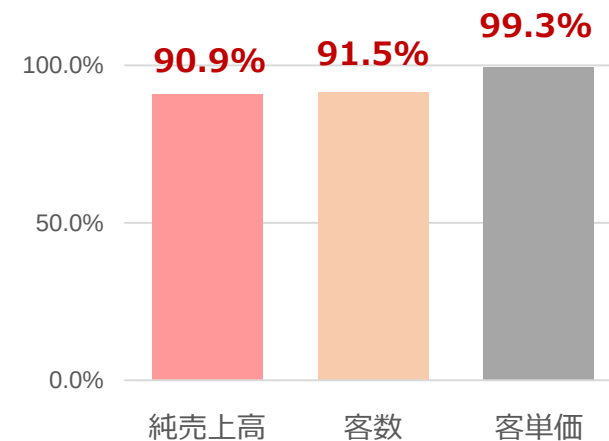
既存店2019年対比（年間）

ランチ



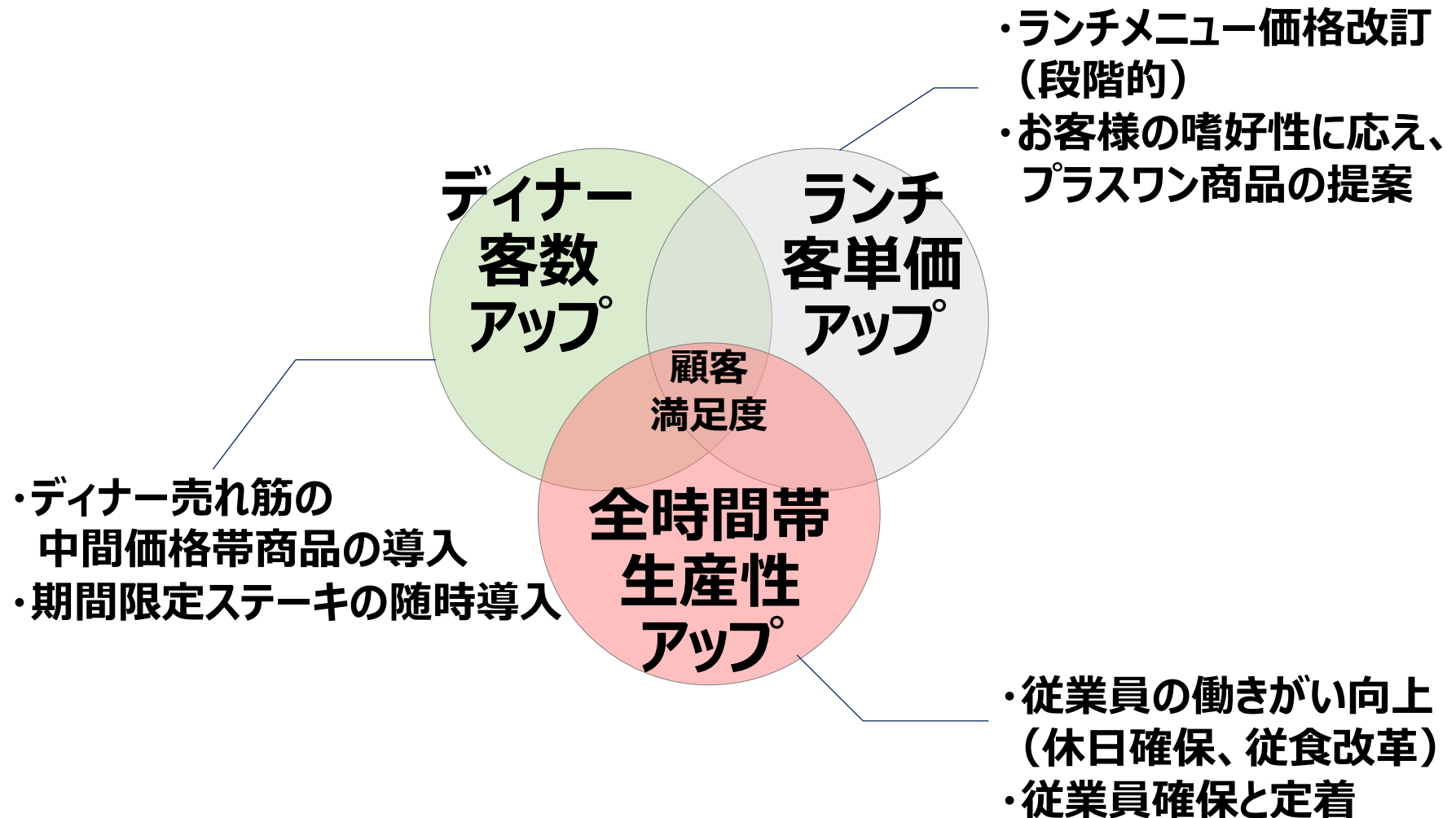
既存店2019年対比（年間）

ディナー



決算概要 既存店強化戦略

メニュー強化と生産性向上によりさらなる収益性向上



決算概要 客数増加策（ディナータイム）

売れ筋価格帯に断続的に新しいステーキメニューを投入し、商品の魅力で顧客満足度を上げる

他社との差別化ポイント

- ①定番メニュー化できない量でも、高品質原料で期間限定メニュー化
- ②自社工場があるため、自社で難しい規格の原料もステーキの規格にすることが可能
- ③コロナ期間中に店舗で新商品をおすすめするトレーニングを徹底

PREMIUM QUALITY

バイヤーズ セレクション

当社バイヤーが自信を持ってオススメする、希少で少量のため期間限定でしか取り扱いえない商品を「バイヤーズセレクション」として提供



2月24日～



3月24日～



5月19日～



7月7日～



8月11日～



10月6日～



11月17日～



12月15日～

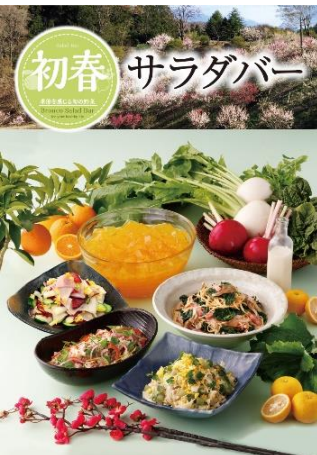
決算概要 客数増加策（全時間帯）

メニュー改訂年6回を継続し、来店きっかけを創出

サ ラ ダ バ ー

初春

1月19日～3月8日



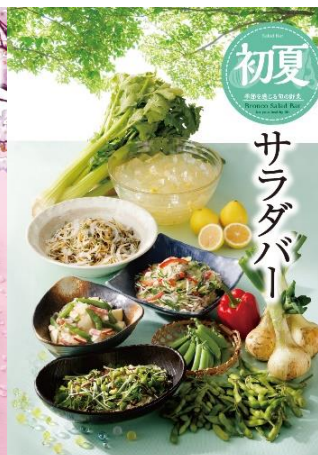
春

3月9日～4月26日



初夏

4月27日～6月21日



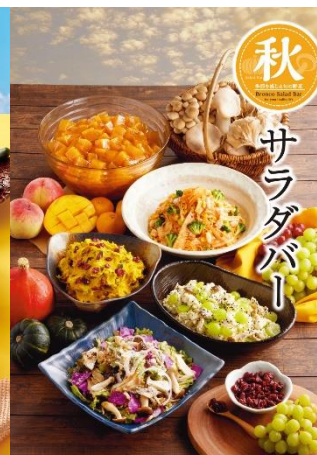
夏

6月22日～9月7日



秋

9月8日～11月16日



冬

11月17日～1月18日



・話題のベジたんも取り入れ健康で綺麗な体づくりを提案

ブロンコビリーの思い
お客様の健康で綺麗な体づくりを応援したい

お肉

たんぱく質
丈夫な体をつくる

食物繊維、酵素、
ビタミン、ミネラル

サラダ
腸内環境を整え、
肌や骨などの
健康を維持する

BRONCOBILLY

・サラダバー開発担当者が海外視察で新たな味を創出

アメリカで見つけた!
カレーチキン
マカロニ
サラダ

BRONCOBILLY SALAD BAR

プラスワン商品の提案

1月26日～3月15日 3月16日～5月10日 5月11日～6月28日 6月29日～9月7日 9月8日～11月16日 11月17日～1月18日



⑤ ステソー&和ドレ店頭販売

12月15日～



決算概要 新業態 とんかつ かつひろ

新規出店 東海地区で2店舗出店（合計3店舗）

中小田井店（愛知県名古屋市）2023年11月9日オープン



豊明前後店（愛知県豊明市）2023年12月20日オープン



メニュー強化 旬や季節に合わせた商品開発（メインメニュー、おばんざい、味ごはん）

再来店強化 まんぷく・ロース・ヒレかつ祭



決算概要 ファン創出施策

① ブロンコビリー FAN BOOK 発売



② ブロンコビリーのeGiftサービス開始



③ 創業から大切にしてきた想いを表現したショートムービー公開



ステーキハウス ブロンコビリー
short movie『ごちそうの日』



<https://www.youtube.com/watch?v=bRkcvjsjO3Kw>

決算概要 子会社化によるシナジー



商品品質向上と店舗数増加に対応できるようグループ生産体制を強化

①店舗拡大に向けての生産キャパシティの拡大

- 製造ラインの半分を2023年3～5月にブロンコビリー向け改修、今後の店舗増加に対応
- 店舗調理の一部移管による店舗の調理工数低減

②商品力の安定と強化と提案力の強化

- 店舗ごとのばらつきの低減
- よりおいしくすることへの挑戦
- 商品面での他業態への展開の支援



③外販向け商品の開発

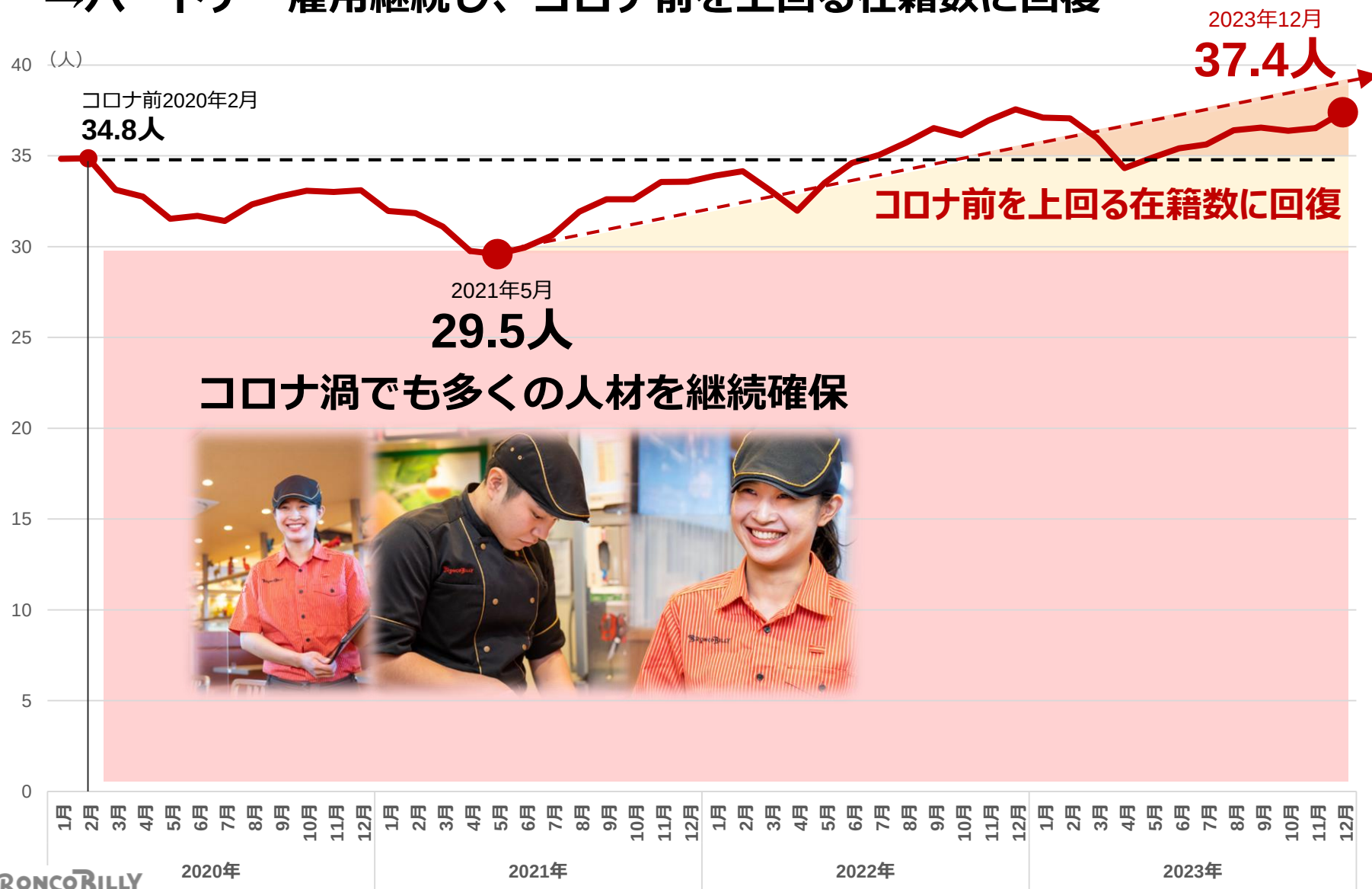
- 店舗使用ソースやドレッシング類の外販商品化
- 多様な販売チャネル化
(店頭販売・外部販売・ネット販売)



決算概要 継続的な人材確保（パートナー）

コロナ渦に外食産業全体で起こった解雇等の雇用調整とその後の人手不足

→パートナー雇用継続し、コロナ前を上回る在籍数に回復



2024年12月期（連結）

業績及び配当予想と

今後の取組み

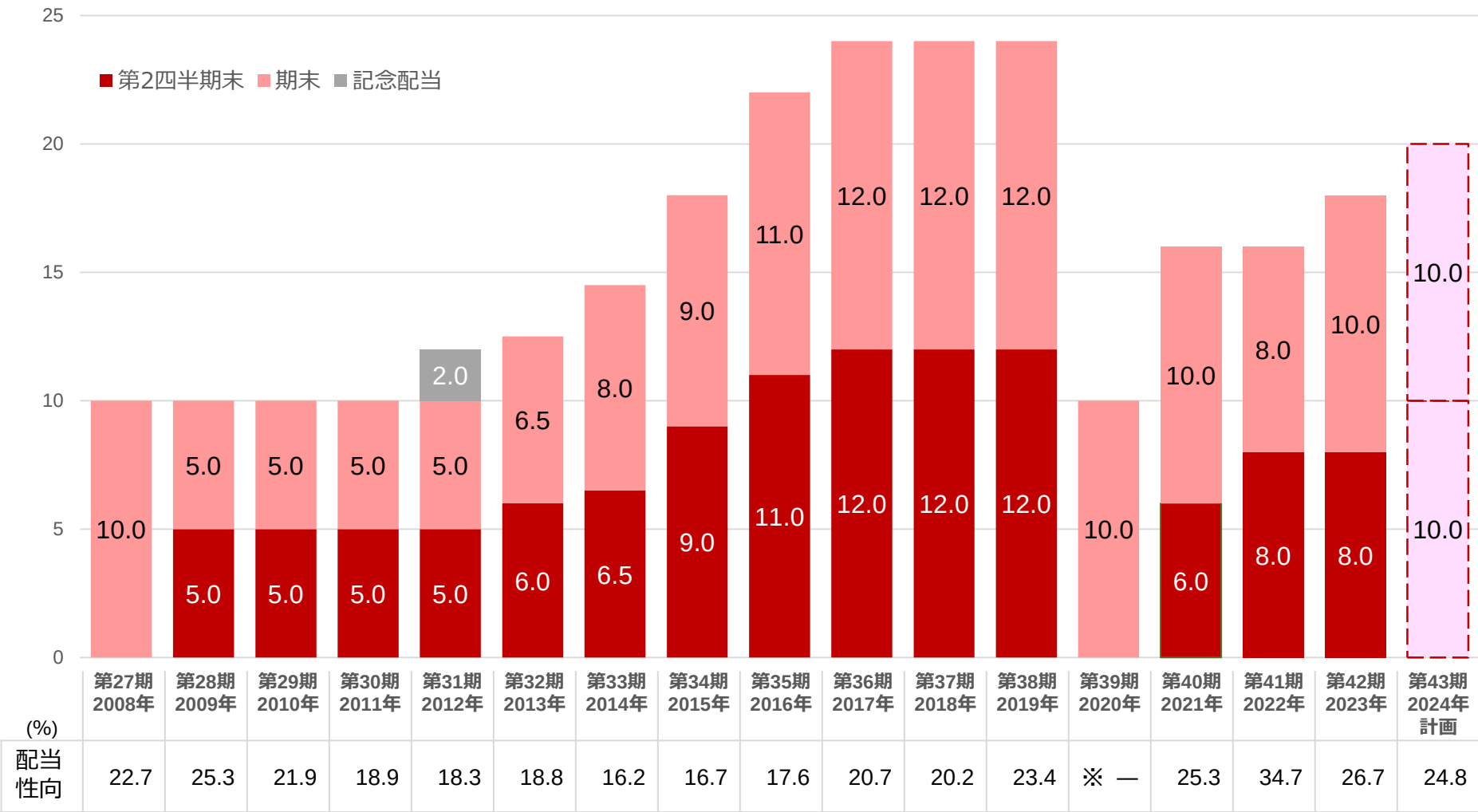
業績予想 2024年12月期 通期計画（連結）

グループのさらなるシナジーを活かして着実な成長を継続

(単位：百万円)	2023年		2024年		対 比 2023年
	実 績	売上比	業績予想	売上比	
売上高	23,377	100.0%	25,000	100.0%	106.9%
売上原価	8,069	34.5%	8,308	33.2%	103.0%
売上総利益	15,307	65.5%	16,691	66.8%	109.0%
販管費	13,663	58.4%	14,741	59.0%	107.9%
営業利益	1,644	7.0%	1,950	7.8%	118.6%
経常利益	1,708	7.3%	2,000	8.0%	117.0%
当期純利益	1,003	4.3%	1,200	4.8%	119.6%

業績予想 配当予想

将来の事業展開に備え内部留保に努め、安定配当を基本方針



※2020年は当期純損失のため記載しておりません

業績予想 株主優待

権利確定

優待発送

年 **2** 回の株主優待

中間 6月 → 9月
期末 12月 → 3月

2022年6月権利確定分から
200株以上の優待拡充

所有株式数
(株)

株主優待券



魚沼産コシヒカリ



100～199

2,000 円分

200～499

4,000 円分

もしくは

2 kg

500～999

6,000 円分

もしくは

4 kg

1,000～1,999

9,000 円分

もしくは

5 kg

2,000～

16,000 円分

もしくは

10 kg

店舗サイズのラインナップを増やし、出店余地拡大と新業態開発を加速

現在店舗サイズ
110席～130席



① 現在店舗サイズ
110席～130席



② 郊外型中型モデル
75席～90席

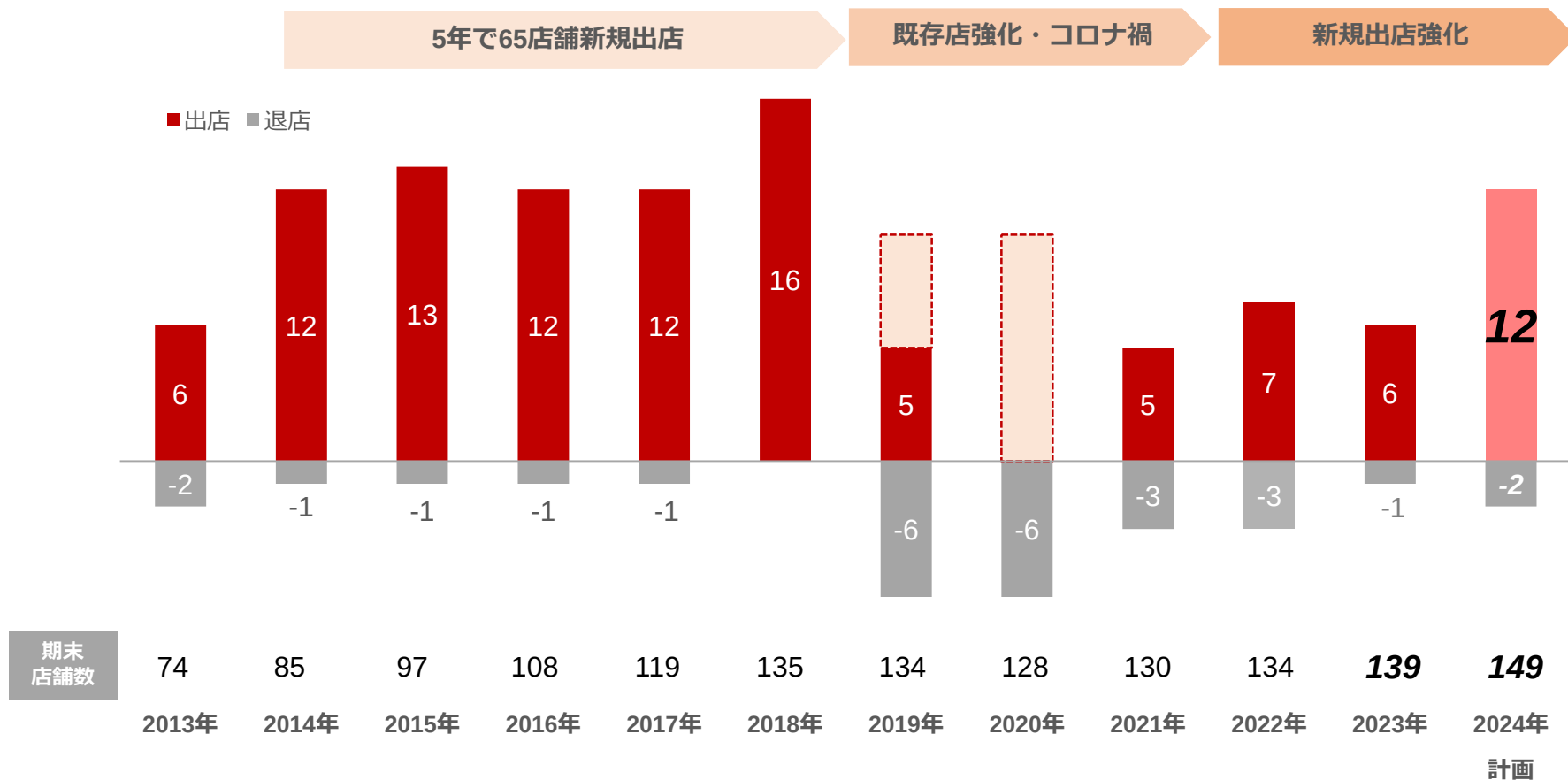
従来店舗よりワンサイズ小さな
店舗開発を行い、出店余地を拡大

③ 都心型小型モデル
20席～50席

駅前立地等に
さらにコンパクトな新業態店舗も開発

今後の取組み 出店戦略

従来出店地域を厳選してきた結果、コロナ禍で閉店を最小限に抑えられた
→2024年は引き続き**新規出店へ積極的投資**

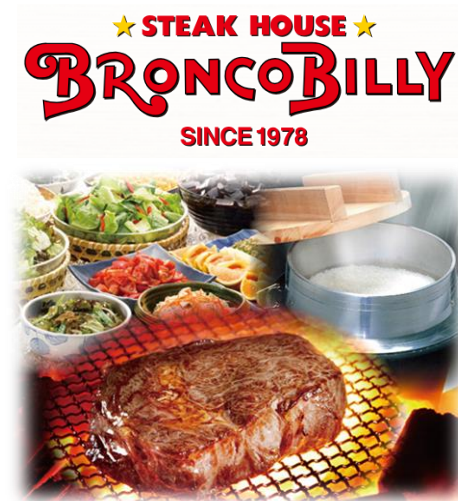
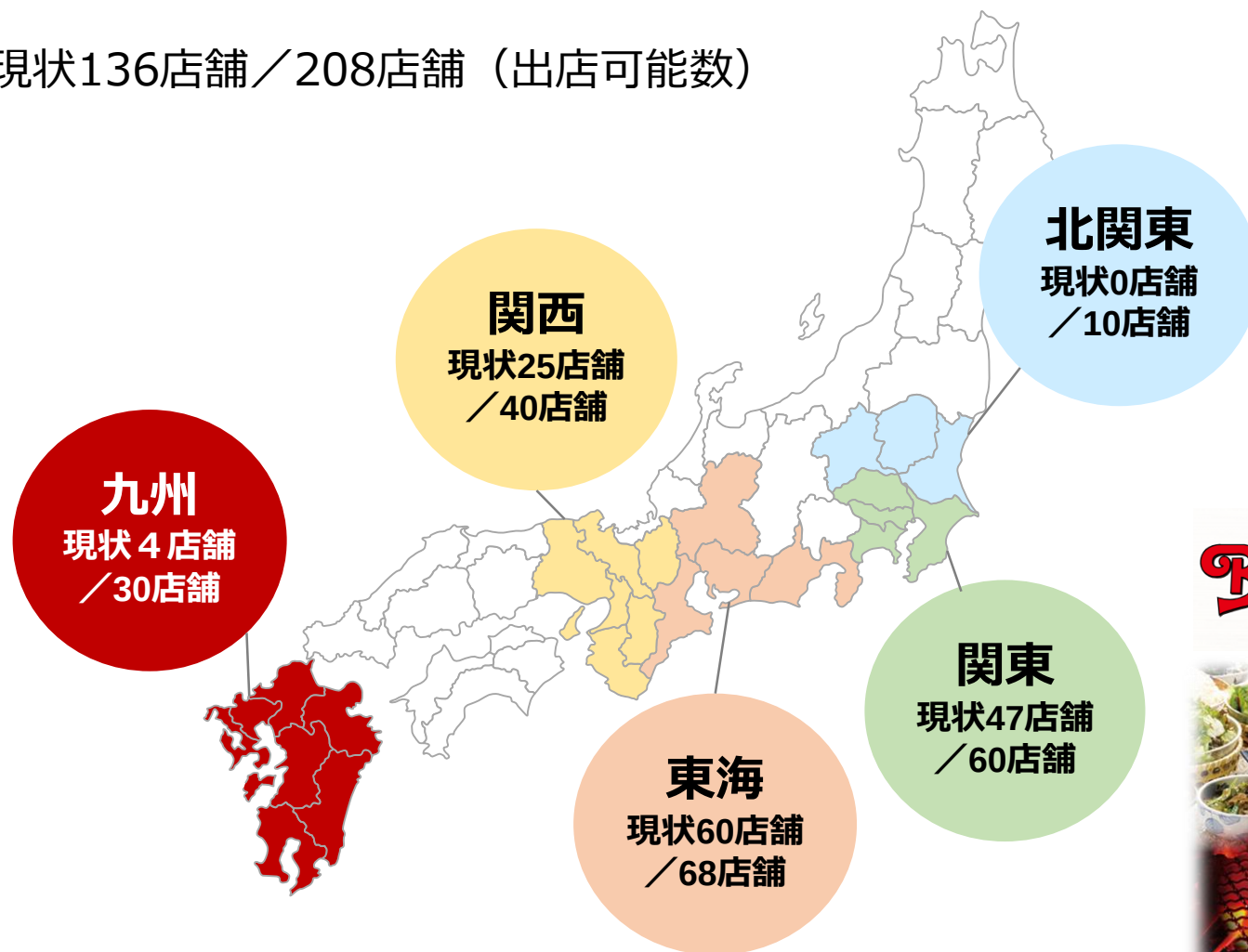


今後の取組み 出店戦略（ステーキ業態）

新規出店10店舗ペースを維持し、期末144店舗を目指す

関東・関西・九州地区をさらに強化、北関東進出も目指す

現状136店舗／208店舗（出店可能数）



今後の取組み 出店戦略（とんかつ業態）

収益性を重視した新規出店を継続し、2026年までに12店舗へ拡大



2026年
12店舗

2024年
5店舗

2023年
3店舗



豊田小坂本町店



中小田井店



豊明前後店



今後の取組み

出退店・投資

計画

居抜き物件率を高め、新規出店コスト低減

出退店計画

	2023年	2024年上期計画		2024年下期計画		2024年通期計画		
	期末店舗数	出 店	退 店	出 店	退 店	出 店	退 店	期末店舗数
合 計	139	4	1	8	1	12	2	149
東 海	63 ※1	4	1	8 ※1	1	12	2	—
関 東	47							
関 西	25							
九 州	4							

※1 とんかつかつひろ（2023年期末 3 店舗、2024年下期 2 店舗）を含む

投資計画（2024年年間）

23億58百万円

(単位：百万円)	店 舗
合 計	1,852
新規出店	1,683
既存店 改装	169

(単位：百万円)	そ の 他
合 計	506
ファクトリー	※2 397
システム	103
その他	6

※2 子会社工場含む

今後の取組み 社会貢献活動

能登半島地震の被災地へご馳走カンパニーとして出来ること

- ・現在試作中の冷蔵保管版の煮込みハンバーグを被災地で常温保管できるように製造方法を変えて**1,000食分**を製造
- ・七尾市と話し合い、**1月28日に七尾市へ持ち込み予定**



参考資料

社 名	株式会社ブロンコビリー
創 業	1978年
設 立	1983年12月26日
資 本 金	22億10百万円
本社所在地	愛知県名古屋市名東区平和が丘一丁目75番地
代 表 者	代表取締役社長 竹市 克弘
事業内容	ステーキ、ハンバーグのレストラン事業
展開地域	東海地区：愛知、岐阜、三重、静岡 関東地区：東京、埼玉、神奈川、千葉 関西地区：滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良 九州地区：福岡
店 舗 数	全店直営にて139店舗
従業員数	社員576名 パート・アルバイト5,447名
HPアドレス	https://www.bronco.co.jp/corporate/
グループ会社	株式会社松屋栄食品本舗

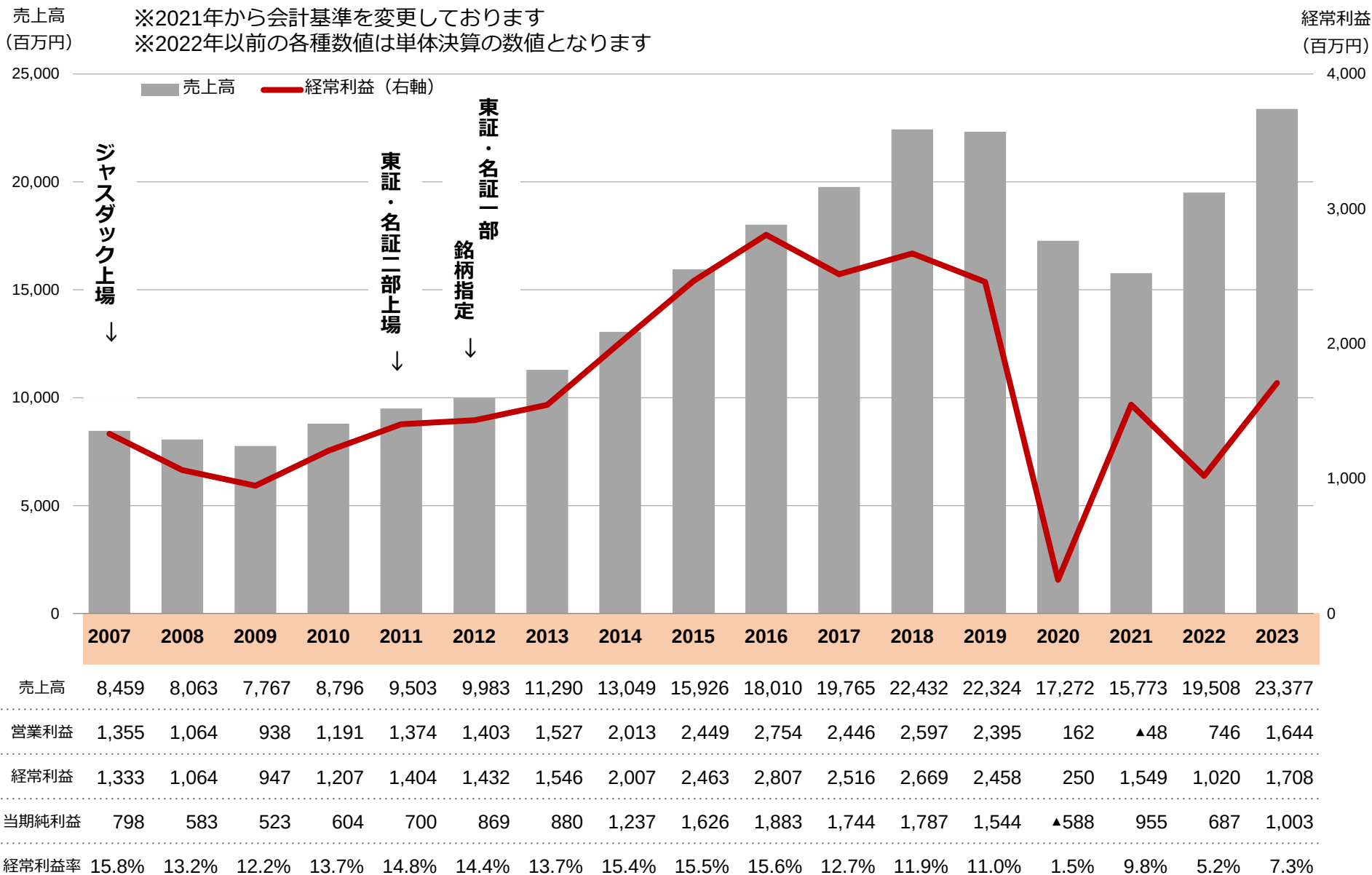


参 考 資 料 沿 革

1983年12月	ステーキレストラン経営を目的として名古屋市北区に株式会社ブロンコを設立
1993年 6月	多店舗出店に備え、愛知県春日井市に自社工場を開設
1995年 1月	株式会社ブロンコビリーに商号変更
1997年12月	本社を名古屋市名東区に移転
2004年 6月	オープンキッチンによる炭焼き、大かまどごはん、サラダバー導入の改装開始
2006年 4月	本社トレーニングセンター内に、ケーキ工場を開設 客席数の増加、分煙化、内外装のリニューアルを開始
2007年11月	JASDAQ上場
2008年 9月	関東地区出店開始
2009年10月	自社工場を「東海ファクトリー」として、トレーニングセンター、ケーキ工場も併設し拡大移転
2011年 8月	東証、名証市場第二部上場
2012年 8月	東証、名証市場第一部銘柄指定
2013年 3月	創業者 竹市靖公 代表取締役会長に 代表取締役社長に竹市克弘就任
2014年 5月	関西地区出店開始
2014年11月	関東地区の多店舗出店に備え、神奈川県厚木市に「関東ファクトリー」を開設
2016年 4月	100店舗となる横浜店（東京都足立区）開店
2019年 3月	トレーニングセンター併設のオフィスビル「BBビル」を名古屋駅前に開設
2021年 9月	新業態「とんかつ かつひろ」出店開始
2022年 4月	東京証券取引所プライム市場 及び名古屋証券取引所プレミア市場に移行
2022年 7月	株式会社松屋栄食品本舗の株式取得（子会社化）
2022年 9月	九州地区開店開始



参 考 資 料 業績推移 (2007～2023年12月期)

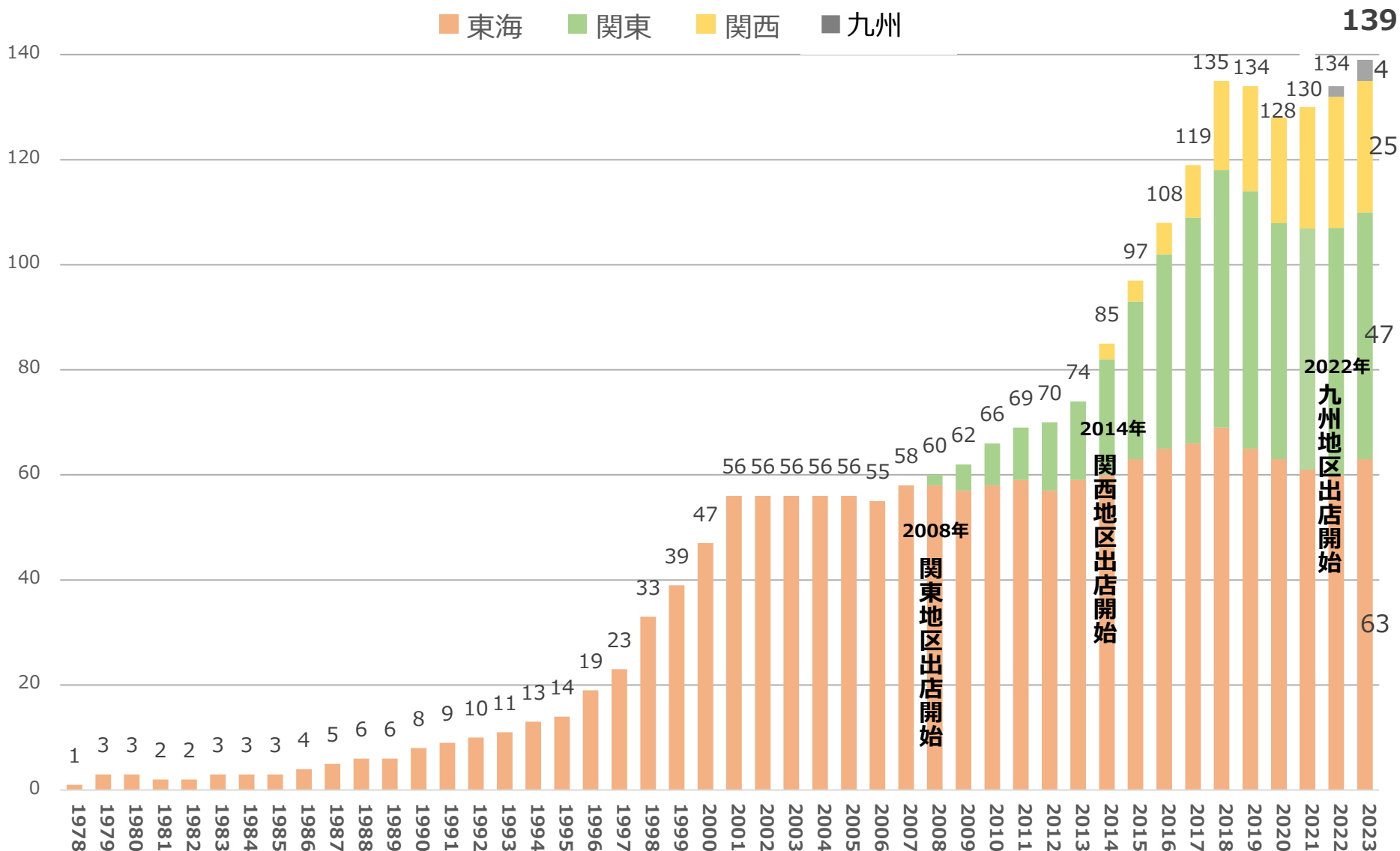


参考資料 株価推移



※2013年6月30日及び2015年6月30日を基準日として、1株につき2株の分割を実施。
それ以前の株価は当該分割が行われたと仮定し、記載しております。

参考資料 店舗数推移



参 考 資 料 競合他社店舗数比較（ステーキ・ハンバーグ業態）

	2023年12月31日現在 店舗数																	2019年		2020年		2021年		2022年		2023年	
	合 計															他 県		出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数	出 店 数	閉 店 数
		東海				関東				関西																	
		愛 知 県	岐 阜 県	三 重 県	静 岡 県	東 京 都	埼 玉 県	神 奈 川 県	千 葉 県	滋 賀 県	京 都 府	奈 良 県	大 阪 府	兵 庫 県	小 計	構 成											
当 社	136	40	9	5	6	10	12	13	12	5	4	2	9	5	132	4	3%	5	6	—	6	4	3	7	3	4	1
I 社	186	12	0	0	2	50	13	15	12	1	3	2	12	8	130	56	30%	111	17	2	223	—	47	—	18	1	20
B 社	144	3	2	1	3	16	8	11	14	3	3	4	13	9	90	54	38%	1	6	—	14	—	60	—	24	—	20
M 社	121	15	4	2	0	2	6	3	6	2	1	1	2	3	47	74	61%	5	6	1	19	—	1	2	2	1	4
Y 社	89	7	2	6	7	6	0	1	0	0	0	0	0	2	31	58	65%							12	1	6	9
G 社	85	6	1	0	5	4	8	13	5	2	3	3	5	4	59	26	31%	3	4	2	11	1	11	—	19	—	14
A 社	66	23	5	4	13	2	4	6	6	0	0	0	0	0	63	3	5%	7	4	2	2	—	—	—	2	1	—
D 社	62	0	0	0	0	9	29	2	1	0	2	1	6	2	52	10	16%	—	4	—	5	1	3	2	2	3	—
F 社	37	0	0	0	0	11	2	7	4	0	2	0	4	2	32	5	14%	—	3	—	1	—	—	—	2	—	—

※各社ホームページから当社独自で調査・集計したものです
 ※上記数値に当社「とんかつかつひろ」3店舗は含めておりません



本資料につきましては、株主・投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上でご利用ください。

なお、業界等に関する記述につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は株主・投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、株主・投資家の皆様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

問い合わせ先

コーポレート本部

TEL : 052-856-4129

FAX : 052-856-1629

I R サイト

<https://www.bronco.co.jp/corporate/ir/>